

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス アトラス宮崎しまのうち		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 26日		～ R8年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	R8年 2月 2日		～ R8年 2月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもが安心感を持って、自分を出すことが出来る関係作りをしている。	・子どもたちと同じ目線で関わり、何を思っているか考え子どもに寄り添い、理解しようと関わっていく。 ・職員、利用者の中で、上下を作らず発言しやすい環境作りをしている。	・誰もが同じ支援、関わりができるように情報共有、会議をより密にし、環境、関係作りを行っていく。 ・子どもたちの様子を教えていただくことを継続し、好きな事頑張りたいことを楽しく行える支援を継続していく。
2	・季節を感じる取り組みが充実している。	・季節を感じることでできる製作活動を行う。 ・川遊びや、ハロウィン、クリスマス等季節に応じた活動、行事を行っている。	・室内外問わず、季節を感じたり風習などに触れる機会を増やしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動のスペースが十分に確保されていない	・事業所内、プレールームの使い方の工夫が不十分である。	・近くに公園もたくさんあるため、公園での活動も取り入れながら、活動内容の工夫を行っていく。 ・事業所内も整理整頓、スペースの使い方を工夫する。
2	・保護者会など、保護者同士が交流できる場、イベントが実施されていない。 ・保護者との情報共有が十分でないと感じることがある。	・少人数での支援の為、保護者会や交流イベントを企画する余力が限られている。 ・職員間で支援内容を情報共有していても、それを「どう保護者に伝えるか」という工夫が不足している。 ・防災対応等について、保護者への情報伝達が後回しになっている。 ・保護者との関係作りがまだまだ足りない	・送迎時には、その日のエピソードを簡潔に伝えるなど、放デイの様子が分かるようにしていく。 ・送迎時には伝えきれないこともあるので、より連絡帳の充実を図っていく。(頑張ったこと、関わり方等) ・情報を伝えていきより良い関係を築き、情報共有がより重質したものになるようにする。
3			